

やすらぎ いきいき 輝く街 ふっさ

福生の教育

◆発行・編集
 福生市教育委員会事務局
 庶務課 庶務係
 〒197-0005
 福生市北田園2-9-1
 (中央体育館内)
 電話 552-7711
 FAX552-2622

学力向上調査の結果をお知らせします



東京都教育委員会では、平成15年度より「児童・生徒の学力向上を図るための調査」を実施しています。
 この調査は、子どもや教師が学習成果の定着度を把握するとともに、各学校が授業改善を推進していくための基礎資料となるものです。
 今回は、この調査結果をお知らせするとともに、各学校や市教育委員会が今後取り組む内容について紹介いたします。



1 調査の概要

●実施日
平成18年1月17日

●対象
小学校 5年生全員
中学校 2年生全員

2 結果の概要

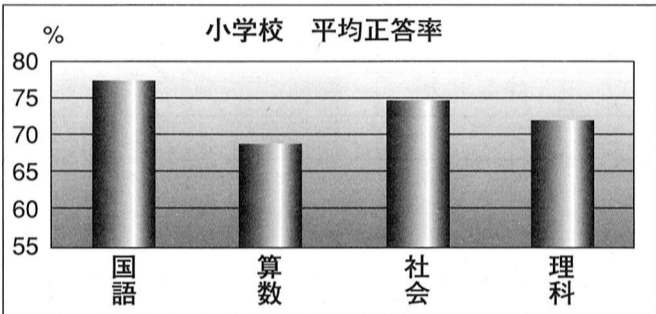
●教科調査
福生市の各教科の結果を正答率（正答数を設問数で割ったもの）の平均でみると左図グラフのような結果となりました。

市教育委員会では、7割の正答率で「概ね良好」としています。

②意識調査

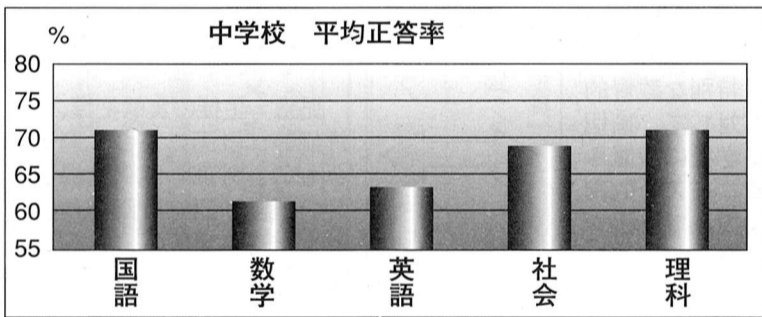
◆小学校 4教科
国・算・社・理

◆中学校 5教科
国・数・英・社・理



小学校では国語、社会、理科の3教科、中学校では国語、理科の2教科が、正答率7割を超えており、概ね学習内容の定着が図られています。しかし、小学校の算数、中学校の数学・英語・社会が、正答率7割を下回る結果となりました。

また、ものの見方や考え方のための思考力を問う設問の正答率が全般的に低いことも明らかになりました。



●意識調査
意識調査では、「授業は楽しいか」「授業は分かるか」「毎日の読書時間」「朝食を食べているか」「根気強いか」「役に立つ仕事か」といかなど、授業や生活に関わる意識や行動について調査を行っています。

【意識調査の主な結果】

◆授業が楽しく、わかる
小学校 64%
中学校 43%

◆読書時間（毎日30分以上）
小学校 27%
中学校 21%

◆朝食を食べているか
小学校 93%
中学校 87%

◆根気強いか
小学校 57%
中学校 47%

◆役立つ仕事か
小学校 81%
中学校 68%

都全体と比較しても大きな差異はなかったが、「朝食・根気強さ・役立つ仕事」の設問で都全体を下回る結果となりました。

3 今後の取組

◆学校
調査結果の分析・考察に基づき、「授業改善推進プラン」を作成し、授業改善に努めています。

◆市教育委員会では、リーフレット（左図）「輝け福生っ子」を市内小・中学校在学の子どものご家庭に配布します。各ご家庭でも「1杯のご飯、1時間の勉強、1時間の早寝」運動への協力をお願いします。

4 お願

◆校内における教員研修を充実させ、指導力の向上に努めます。

◆授業規律の徹底や学習習慣の確立など、学習環境の整備を進めます。

◆教育委員会
◆教師の授業力の向上を支援する教員研修等の充実を努めます。

◆学習指導補助員や外国人指導補助員など、学力向上に向けた事業を一層充実させます。

◆学習習慣や基本的な生活習慣の確立などについて家庭や地域への啓発を行うていきます。

輝け福生っ子「3つの1」運動にご協力を!

朝 1杯のご飯を食べよう!

昼 1時間勉強しよう!

夜 1時間早くねよう!

家庭掲示用リーフレット

項目	金額
教育総務費	2億9,680万円
小学校費	5億2,990万円
中学校費	5億5,436万2千円
学校給食費	3億2,889万4千円
社会教育費	11億2,116万8千円
保健体育費	2億9,233万4千円

平成17年度福生市一般会計及び特別会計決算額が9月の定例市議会で承認され、可決されました。

一般会計決算額は、205億6,541万2千円で、このうち教育費に占める割合は15.1%となっており、教育費の決算額は31億2,345万8千円で、前年度に比較して6.4%、1億8,762万8千円の増となりました。

主な決算額は、学校教育関係で、不登校児童・生徒を学校への復帰支援、あるいは社会性をよくするために適応指導教室事業や学校整備費関係で、第四小学校防音機能復旧（復機）事業や第七小学校便所改良事業や第三中学校防音機能復旧（復機）事業また、昼食対策運営費では、第一中学校に続き第二中学校ランチルームの昼食がスタートした運営費の増や第三中学校ランチルーム等の整備事業です。

生涯学習関係では、大きな事業として、市民会館等リニューアル工事や図書館利用者の安全を維持するため、老朽化した中央図書館非常口改修工事や中央体育館の耐震補強と屋上防水等の設計費が主な事業です。

平成18年度教育広報に4回の特別支援教育シリーズを掲載します

特別支援教育シリーズ3

一人ひとりに応じた力を伸ばす

心身障害教育（特別支援教育）の推進 2

前回の心身障害教育の推進で示した内容について、具体的に説明いたします。

拠点校方式による特別な教育支援の充実

この計画では、平成19年度までに、市内の通級指導学級を3校とし、現行の固定学級3校と合わせ6校を教育支援拠点校とします。拠点校では、自校の教育の充実に従事するだけでなく、巡回等の指導により、拠点校として担当する学校の支援を必要とする子どもたちの教育の充実に努められるよう考えています。

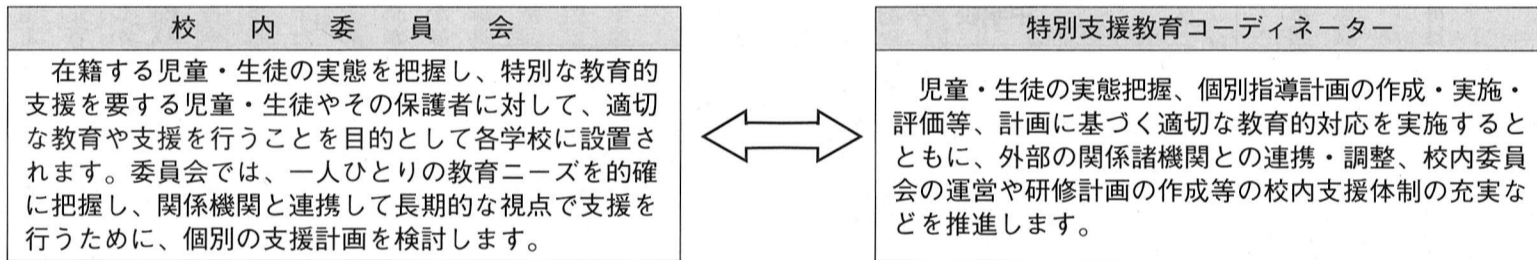
校内委員会の設置と支援体制の整備

【特別支援教育の充実に向けた支援体制】

	特別支援教育拠点校	巡回等による指導を受ける対象校
固定	福生第一小学校	福生第三小学校、福生第四小学校
	福生第二小学校	福生第三小学校、福生第七小学校
	福生第一中学校	福生第三中学校
通級	福生第五小学校	福生第七小学校
	福生第六小学校	福生第四小学校
	福生第二中学校	福生第三中学校

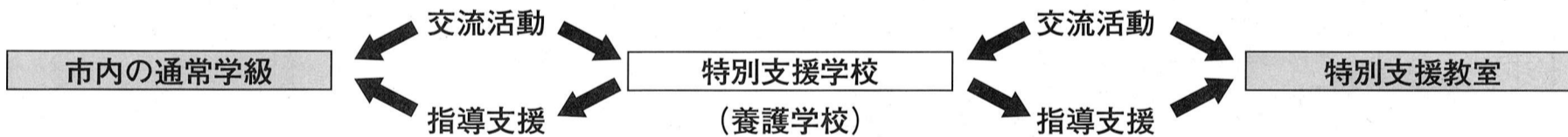
校内委員会の設置と支援体制の整備

都立の養護学校等に在籍する、原則として希望する児童・生徒全員が、居住する地域の小・中学校に副次的な籍（副籍）をもち、学校・学級だよりの交換や学校行事・地域行事等における交流、小・中学校の日常の学習活動への参加等を通じて、地域とのつながりの維持・継続を図るものです。このことにより養護学校との距離が縮まります。



副籍による特別支援学校の連携

副籍については、あきる野市が、あきる野学園養護学校とモデル事業を実施しています。その取組の中で、福生第一、第五、第七小学校区から通う子どもたちとの交流活動が行われています。今後は、あきる野学園養護学校との連携をさらに深めるとともに、羽村養護学校との副籍事業をにらんだ連携を図ってまいります。



教育随想

福生市教育委員会
委員長職務代理者

平野 裕子



早ね 早おき 朝ごはん

最近、子どもの生活習慣の乱れが取りざたされ、子どもの生活リズム向上のための「早ね 早おき 朝ごはん」国民運動が全国的に展開されています。

街には、深夜遅くまで営業している店がたくさんあり、家庭でも、ビデオ、インターネット、ゲームなどで何時間でも自由に楽しむことができます。今や、大人も子どもも生活が夜型化し、睡眠時間も年々短くなってきています。

ある調査によると、午後十時以降に就寝する六歳児は約三割、二・三歳児では五割以上という驚くべき数字が出ています。事実、深夜のカラオケや飲食店で、パッチリ眼を開けて遊んでいる小さい子どもを見かけたことがあります。

し、親子のスキンシップを図るために、仕方なく夜遅くまで子どもを起こしている家庭もあると聞きます。子どもの発育・成長のためには睡眠が必要なのに、最近では、小さいうちから昼夜逆転、睡眠不足の兆しが見られます。私たち大人は、子どもの睡眠についてももっと真剣に考えていかねければならないと思います。

学校に行くようになって夜更かしが改善されなければ、生活リズムが乱れ、朝眠くて起きられない、食欲がなく朝ごはんが食べられない、エネルギー不足で勉強に集中できないなど学校生活にも影響が出てきます。その上、体力や学力の低下を招くだけではなく、「キレやすい」「不登校」「非行」なども関係しているのではと考えられています。

福生市教育委員会では「輝け福生っ子」「朝」一杯のご飯をたべよう！「昼」（家では）1時間勉強しよう！「夜」1時間早くねよう！というチラシを作り、子どもや家庭に基本的な生活習慣づくりをよびかけています。1杯の朝ごはんが、一日の活力を作り出し、学習意欲を高めることは、学力調査の結果からも明らかです。家庭での読書や勉強は、明日への自分の自信に繋がっていきます。

「よく寝る子はよく育つ」と言うように、質の良い十分な睡眠は、健康な身体と心を作る源です。

「早ね 早おき 朝ごはん」と一口で言っても、いざ実行となるとなかなか困難なことです。家庭ではまず、保護者の方が心掛けて、子どもが実行しやすい環境を整えてあげてください。そして、学校、地域と手を携えて、子どもたちにとって望ましい社会環境を築き、「福生っ子」が元気に輝やく街を共に作っていきましょう。

文化財だより

「埋蔵文化財の保存と開発」

今回の文化財だよりは、展示や郷土資料の紹介でなく、文化財保護行政の内容の一部紹介と、市民の皆さまにお願いです。

土器や石器など、過去に使用されていた生活遺物や古いお墓、または住居の跡などの遺跡といった地中に埋もれている文化財のことを、埋蔵文化財といいます。あまり知られてはいませんが、この埋蔵文化財が埋もれている地区を埋蔵文化財包蔵地といい、福生市内には19カ所の包蔵地があります。古いものは縄文時代、新しいものは戦国時代の遺跡です。



当然のことながら地中に埋もれているわけですから、普段遺跡を見ることはできません。「ここが遺跡だ!」と気づかないのはむしろ当たり前のことです。しかしながらこの包蔵地内で現状を変更する行為(住宅の建築や改築、駐車場整備など)を行なう場合、市教育委員会との協議が必要となります。建物の建築などにより、地下の埋蔵物が損なわれることがあるからです。遺跡にとって最もよい保存方法はその

まま地中に埋めておくことで、開発により遺跡が壊される恐れがあるときは、発掘調査などにより、遺跡を記録保存するよう教育委員会では対応しています。

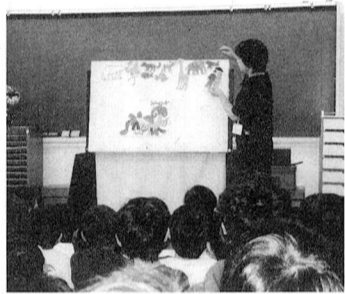
埋蔵文化財包蔵地内での開発行為は、その開発内容により対応が異なりますので、開発計画の予定がある場合は、早めにご相談ください。

また、包蔵地外の開発現場や道端で土器や石器を見つけたときも、郷土資料室へ連絡をお願いします。そこが遺跡の可能性があるので、福生市内の埋蔵文化財包蔵地は、福生市郷土資料室および都市計画担当課で確認できます。



図書館おはなし会「ぶっくん」をスタート!

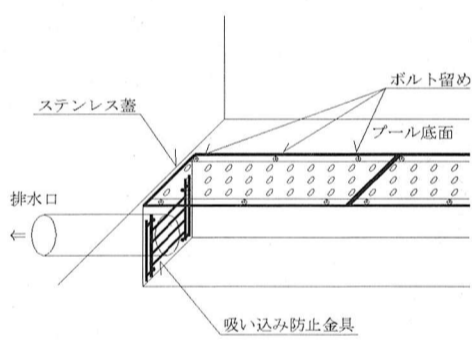
今年度図書館では、学社融合を推進するため、市内7校の小学校新一年生を対象におはなし会を実施しました。このおはなし会は、現在図書館で活動しているおはなしのボランティアグループ「おはなしのもり」による学校への出張おはなし会です。45分間のプログラムで、パネルシアターや手袋人形など、楽しい内容が盛り沢山です。各学校共々大好評で、実施後多くの子どもたちが図書館に足を運んでくれました。この活動を通して、図書館と学校との連携を深め、多くの子どもたちにとって、図書館利用や読書習慣の良ききっかけづくりになることを目的に毎年行っていきたいと思えます。



問合せ 中央図書館
☎555-3111

福生市学校プール 吸い込み口の安全点検について

埼玉県ふじみ野市のプールにおける重大事故の発生を受け、福生市が管理する小・中学校の各プールを調査した結果、排水口・循環吸水口の蓋は、ボルト等でしっかりと固定されていましたが、一部の小・中学校で二重の安全対策のための「吸い込み防止金具」が未設置であることが判明いたしました。

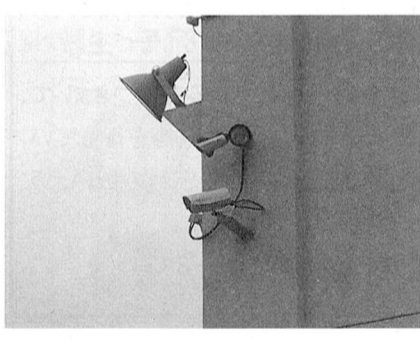


また、市営プールについては、二重の安全対策がとられており、調査結果が判明するまでに時間を要してしまつたこと、また、一部の学校プールに不備があります。また、市営プールについては、二重の安全対策がとられており、調査結果が判明するまでに時間を要してしまつたこと、また、一部の学校プールに不備があります。

市立小・中学校に設置した防犯カメラが11月から稼働します

学校内への不審者侵入による凶悪犯罪被害を未然に防止し、児童・生徒等の校内安全対策を向上させるため市内全小・中学校に防犯カメラを設置しました。

1校当りの設置内容は、カメラ4台・モニターテレビ2台・収録装置1台・インターホン1台を設置しました。今後、校舎への出入り口は、登下校時を除き原則1箇所に限定されますので、来校され

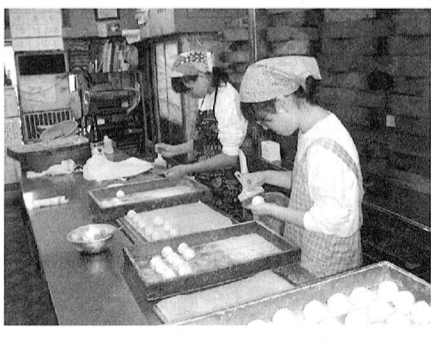


学校内への不審者侵入による凶悪犯罪被害を未然に防止し、児童・生徒等の校内安全対策を向上させるため市内全小・中学校に防犯カメラを設置しました。

問合せ 庶務課 施設係
☎552-7711

中学生が職場体験学習をしました

福生市では、子どもたちに「望ましい社会性、勤労観、職業観を育成し、自立や社会参加を促す」ために、中学生が様々な職場で働く体験をする「職場体験学習」を推進しています。



9月12日(14日)に福生第一中学校で職場体験学習が実施されましたので、その取組を紹介いたします。

◆福生第一中学校では、3年間を見通した進路指導の節目として、2年生の職場体験学習を実施しました。

「百聞は一見にしかず」と言いますが、さらに一歩進めて、「百見は一体験にしかず」と捉え、生徒が働くことの大切さを、見学ではなく体験を通して学ぶ機会となりました。友人に依存することなく自律した学習を実現するため2(三人の小集団で事業所を訪問し、3日間の職場体験で「①職業理解と自分の進路の具体的検討。②働く喜び、苦勞、生きがい、労働の意義と生き方の体得。③仕事の大切さの習得。④地域理解の深化。⑤人間関係構築への心構えや態度、言葉遣い等の習得。」というねらいを掲げ、職業選択に対する適正な視点を育てることを目指しました。

職員は「黒子」に徹し、生徒は夏休み中の事前訪問から体験当日、事後のお礼までを自力で取り組めるよう指導を進めました。

当初、不安の中、手探りで学習を開始した生徒は、職場の方々の指導を経て、体験学習に対する自覚と自信を深め、「なぜ、働くのか」の意味を探求することができました。今後も地域に根ざした学習活動として、多くの皆様のご協力をお願い申し上げます。

(福生一中 校長)

募集しています

中学生の職場体験学習を受け入れていただける事業所を募集しています。

◆福生第二中学校
平成19年2月1日

◆福生第三中学校
平成18年11月10日

〔連絡先〕
教育委員会 指導室
☎552-7711

青少年育成関係事業(社会教育関係)のお知らせ

子ども議会

(教育委員会版)

市内各小学校から選出された児童が、市や学校に対する希望や疑問などを市議会同様に質問します。

日時・場所 10月21日(土) 午前9時～正午予定・市議会議場※傍聴者先着60人

青少年海外派遣

(市民文化祭参加)

青少年海外派遣事業で7月25日～8月7日にアメリカ合衆国に派遣された中学生10人による帰国報告展です。

日時・場所 11月3日(祝)～5日(日) 午前10時～午後5時※最終日は午後4時まで・市民会館2階第1集会所

青少年の意見発表大会

(市民文化祭参加)

市内在住在学の中・高校生が自分の意見を発表します。(主催：福生市青少年問題協議会、福生市教育委員会)

日時・場所 11月3日(祝) 午後2時～市民会館小ホール(つつじホール) ※入場無料

軽スポーツ&とん汁会

「家庭の日」推進・拡大を目指し、開催しますので、ど

ぶりとおはしを持ってご家族でおでかけください。

(主催：福生市青少年育成地区委員長会)

日時・場所 11月19日(日) 午前10時～午後2時※雨天中止・多摩川中央公園

「家庭の日」

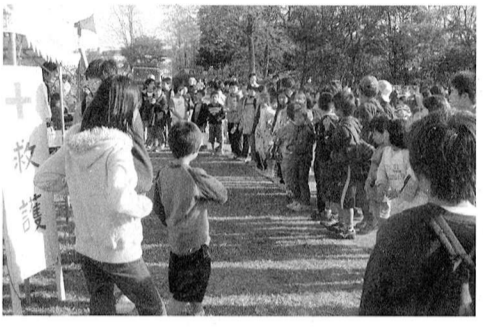
図画・作文展示

市内の小・中学生対象に募集した中から、入選作品を展示します。(主催：福生市青少年問題協議会)

日時・場所 12月22日(金)～1月17日(水) 午前10時～午後7時※初日は午後1時から、最終日は午後4時まで。

月曜(祝日を除く)、12月29日(金)～1月3日(水)は休館日。・プチギャラリー第1・2展示室

問合せ 教育委員会 社会教育課 社会教育係 552-5632



給食費の納め忘れはありませんか

福生市では、第一給食センター(第二・第三・第七小学校)、第二給食センター(第一・第四・第五・第六小学校)で7つの小学校の給食をつくっております。

給食の食材を購入する財源は、保護者の皆様方から納めていただく給食費で、年間186日の給食に必要なパン・牛乳・米・野菜・果物等の食材を購入し、児童の皆さんにおいしくバランスのとれた給食を提供しているところです。

給食費を納めていただけないと児童の方に対して給食を提供することができなくなり、また、他の児童の給食原材料購入に迷惑をかけることになります。

平成17年度の福生市学校給食費会計は、次のような収納状況でした。給食会計に入ってくるべきお金が1億3,293万4,910円で、5月末に実際に給食費会計に入ってきたお金は1億3,023万5,020円で、収納率は、97.97%で、期限内に納めていただけなかった金額が269万9,890円ありました。

学校給食センターでは給食費の遅れている方につきまして、催告書等による納入催告及び個別訪問徴収等を行っています。保護者の責任として給食費の納め忘れのないようにご協力をお願いいたします。

問合せ 福生第二給食センター ☎551-8351

ご存知ですか

高校・大学等入学資金

融資制度

市では、来年4月に高校・大学等に入学を希望するお子さんがいる方で、入学時納付金を一括で納入することが困難な保護者の方々に、特定金融機関に対し、融資をあっ旋します。

- ① 返済期間 3カ月の据え置き期間を含めて36カ月
- ② 償還、融資金子 返済中の利子は市が負担いたします
- ③ 資格・要件 ①市内に引き続く1年以上住所を有すること
- ④ 平成17年の所得額が750万円以下であること
- ⑤ 市税を滞納していないこと
- ⑥ 金融機関の融資条件に合い、指定する保証会社の保証が受けられること(保証料の1/2)

申込書の受付 10月2日(月)～平成19年2月28日(水) ※日曜祝日・年末年始を除く。 問合せ 教育委員会 庶務課 552-7711

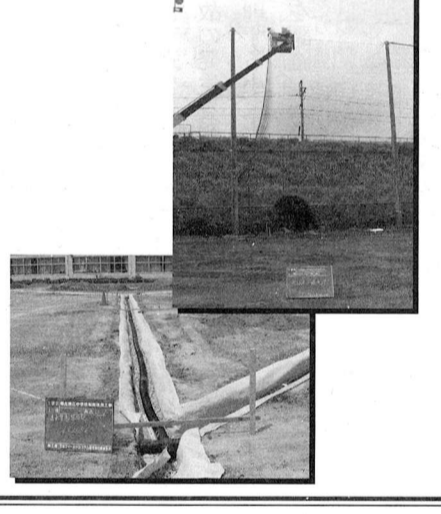
文部科学省の交付金により 福生第三中学校校庭改良工事

福生市教育委員会では、今年度、文部科学省の交付金を一部受け、第三中学校校庭の改良工事を行いました。これは、生徒・児童等が安全、安心に学校施設を利用できるように、年次計画により順次整備を行っております。

今回の工事では、自然環境に配慮し従来排水管に放流していた雨水を地下に浸透させると共に、表面の水はけを良くしました。

また、校庭からの飛球による近隣住民や歩行者などへの被害を防止するために、周囲に防球ネットを張り巡らせました。

問合せ 教育委員会 庶務課 施設係



教育委員会の動き

平成18年第7・8・9回福生市教育委員会定例会報告

平成18年第7回福生市教育委員会定例会(7月28日)で次の報告がありました。

- その他報告事項
 - ◎平成18年第2回福生市議会定例会について
 - ◎「輝け福生いきいき活動」活動報告について
 - ◎福生市ソフトボールチームの全国大会等出場について
 - ◎平成18年第8回福生市教育委員会定例会(8月25日)で次の議案が審議可決されました。

- 議案
 - ◎平成19年度使用福生市公立学校教科用図書採択について
 - その他報告事項
 - ◎学校プールの一時使用中止及び市営プールの状況について
 - ◎第五小学校通級指導学級の開始時期の変更について
 - ◎一人一人のニーズに応じた支援を目指す教育の推進(案)について
 - ◎特別支援教育に対応した就学相談体制の改善(案)について
 - ◎平成18年度福生市民総合体育大会水泳大会について
 - ◎平成18年第9回福生市教育委員会定例会(9月22日)で次の議案が審議可決されました。

- 選挙
 - ◎福生市教育委員会委員長の選挙について
 - ◎福生市教育委員会委員長職務代理者の指定について
 - 報告
 - ◎小中学校プール吸い込み防止金具の設置状況について
 - ◎小中学校防犯カメラ設置準備状況について
 - ◎福生第一中学校用地(一部)の取得時効について
 - ◎体育施設の改良工事に伴う休館及び休場について
 - その他報告事項
 - ◎福生市立中学校部活動実績について
 - ◎福生市学校給食衛生管理基準について
 - ◎第6回福生市子ども議会(教育委員会版)について
 - ◎平成18年度福生市民体育大会総合開会式について

教育委員会定例会予定 10月27日(金) 午前10時～11月24日(金) 午前10時～12月21日(木) 午前10時

開催場所 中央体育館会議室 問合せ 教育委員会 庶務課 552-7711

教育委員会会議は、原則として誰でも傍聴することができます。なお、定員は20人となっております。

お気軽にお越しください。

お気軽に

お気軽にお越しください。